

講義名	商法	授業形態	
担当教員	森田 理恵	開講期・曜日・時間	後期 金曜日 5 時限
		単位数	2
		履修開始年次	2 年生
		ナンバリング・コード	

主題と概要

ビジネスについての理解を深める。
 企業について、法的に理解するとともに、ビジネスに必要なリーガルマインドを培う。
 会社法だけでなく、税法・知的財産法・労働法など関連法規も解説し、企業に必要な法令を理解する。
 コンプライアンスや社会的使命など企業に求められる資質について理解を深める。

到達目標

ビジネスにおける法の役割について理解できる。
 企業に関する法令を体系的に理解できる。
 企業に求められる資質について理解を深める。
 企業の健全な発展について考察を深める。
 ビジネスパーソンとして求められる資質・能力を理解し、獲得できるようになる。

提出課題

授業内において、数回、小テストの解答・課題提出を求める。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題提出締切り後、授業内で、解法・正解例を解説する。適宜、質問等に答える。

評価の基準

授業内での小テスト・課題提出 40%
 期末試験 60%

履修にあたっての注意・助言他

積極的に講義に参加し、自ら問題意識を持って取り組むことを求めます。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

授業内で適宜周知する

授業計画

- 1 ガイダンス なぜ法は必要か
- 2 企業活動と法
- 3 会社の種類
- 4 株式会社の特徴
- 5 株式会社の機関
- 6 企業の資金調達と金融取引
- 7 企業の成長と一生
- 8 企業の競争
- 9 企業と知的財産
- 10 企業と税
- 11 企業の責任と使命
- 12 企業と労働者
- 13 企業統治
- 14 企業と紛争
- 15 まとめ ビジネスとは何か

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習 : 授業内、次回授業の話題を提供。各自、内容を把握し、自身の見解を持つ（2時間程度）
 復習 : 授業の内容をまとめ、ビジネスにおいて必要な資質・能力について考察する（2時間程度）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

教職課程の該当科目
 ビジネスパーソンとしての資質・能力を培うとともに、将来、教師としてビジネスについて教育するための能力を獲得する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

講義形式で行うとともに、具体的な事例について、グループで調査しディベートを行う。

実務経験の有無及び活用

備考